

平成26年 9月 1日

会員各位

(一社) 上田薬剤師会

学術部担当常務 戸島 喜幸

理事 柳澤 健幸

第 441 回調剤事例研究会のご案内

広島での集中豪雨被害は甚大なものになりました。韓国の釜山やアメリカ、欧州でも大きな被害が出ています。地球規模の異変はもう珍しいものではなくなってきたことに恐ろしさを感じずにはられません。

このところ暑さの中にもどことなく秋の気配が感じられるようになってきました。芸術・スポーツ・読書に加え味覚の秋ももう間近です。

今回の事例研は講師に東京理科大学教授の望月正隆先生をお招きします。先生は薬学共用試験センターの理事長も務められCBTやOSCEの構築等、薬剤師教育と実務実習に深く関わって来られました。

大学では真に社会の役に立つ薬剤師の養成が行われているのか、実務実習は効率的に行われているのか等、詳しくお話していただきます。

秋の夜長の一時を研修に宛てて下さいますようお願いいたします。

記

日 時	平成26年 9月17日 (水) PM19:30~21:00
場 所	上田薬剤師会 3階大会議室
内 容	『6年制課程薬剤師の誕生と評価』
講 師	東京理科大学薬学部教授 望月 正隆先生